

金沢都市計画道路の変更（石川県決定）

都市計画道路中 3・4・19 号小将町田上線、3・5・5 号小立野線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区 域	構 造					備考
	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地		延 長 (m)	構造 形式	車線 の数	幅員 (m)	地表式の区間 における鉄道 等との交差の 構造	
幹線街路	3・4・19	小将町田上線	金沢市 小将町	金沢市 田上 2丁目	金沢市 田井町	約 4,200 m	地表式	4車線	16m	幹線街路と平面 交差 7 箇所		
幹線街路	3・5・5	小立野線	金沢市 兼六町	金沢市 錦町	金沢市 石引 4丁目	約 3,350 m	地表式	4車線	15m	幹線街路と平面 交差 2 箇所		

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

3・4・19 号小将町田上線と 3・5・5 号小立野線が交差する兼六園下交差点は、兼六園や金沢城公園に近接し、金沢駅から武蔵が辻や香林坊を經由し、兼六園・金沢城公園、ひがし茶屋街など主要な観光地を周遊する重要な交通の要所であり、さらには富山方面から山側環状を經由し市内にアクセスする広域的な結節点である。

平成 27 年 3 月の北陸新幹線金沢開業の相乗効果もあり、兼六園下交差点周辺には、観光バスや乗用車で訪れる観光客が大幅に増加しており、おもてなしの観点からも観光の拠点となる兼六駐車場への円滑な誘導が必要となった。あわせて、増加する観光客を安全・円滑に兼六園や金沢城公園等の周辺観光施設に誘導するための歩行空間改善も必要となった。

今回、兼六駐車場への円滑な誘導を図ることを目的に、当該駐車場の再整備、兼六園下交差点の線形改良・付加車線整備などの交差点改良及び歩行空間の改善を行うこととしたものである。

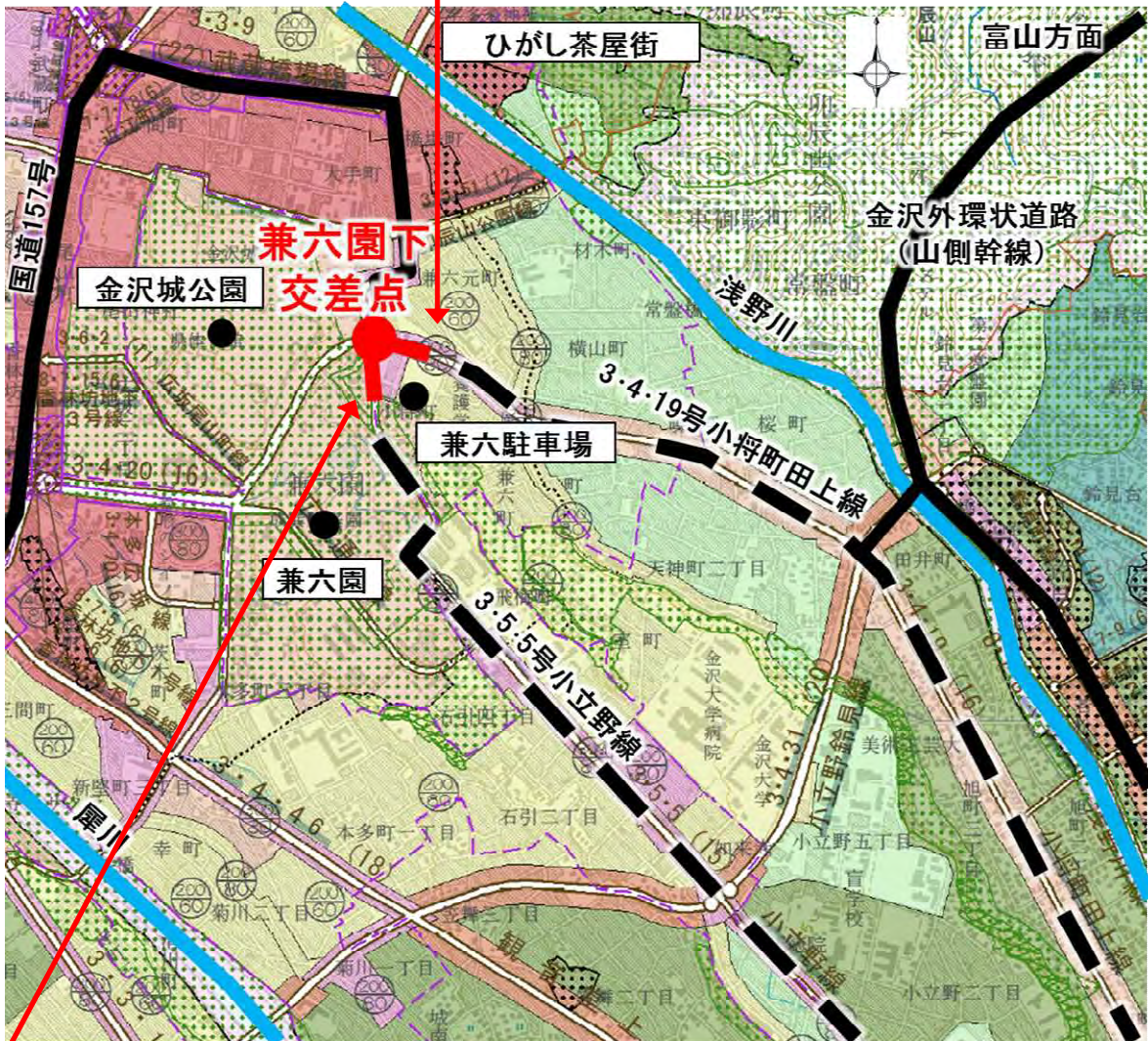
これにより、3・4・19 号小将町田上線は、起点の兼六園下交差点から約 160m の区間において車線数を 2 車線追加し、幅員を 19m から最大 27m に変更する。

3・5・5 号小立野線は、起点の兼六園下交差点から約 120m の区間において、歩道の幅員を確保するとともに交差点の線形を改良し、幅員を 21.5m から最大 28.5m に変更する。

また 2 路線とも、これまで定められていなかった車線数を 4 車線に決定する。

位置図

名称：3・4・19号 小将町田上線
昭和5年5月20日都市計画決定（当初）
平成8年5月28日都市計画決定（最終変更）
延長：約4,200m
幅員：16m
変更内容：幅員の変更（19m → 27m）
車線数の決定（4車線）

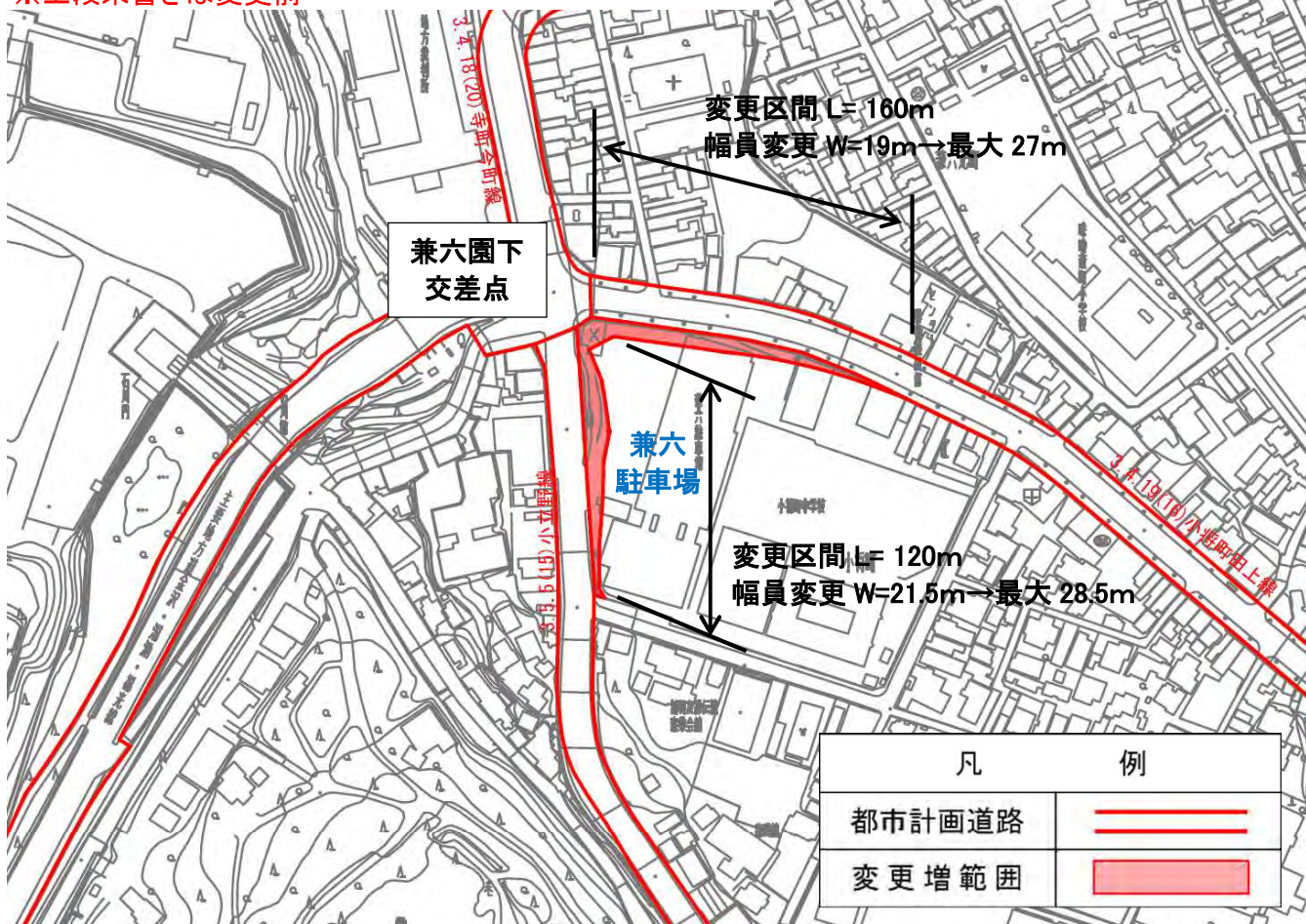


名称：3・5・5号 小立野線
昭和5年5月20日都市計画決定（当初）
昭和47年3月31日都市計画決定（最終変更）
延長：約3,350m
幅員：15m
変更内容：幅員の変更（21.5m → 28.5m）
車線数の決定（4車線）

計 画 図

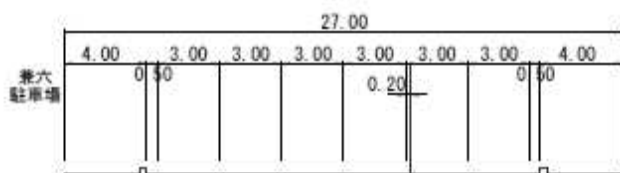
番号	路線名	延長 (m)	車線の数	幅員 (m)
3・4・19	小将町田上線	約4200	4	16
3・5・5	小立野線	約3350	4	15

変更内容:幅員の変更、車線数の決定
 ※上段朱書きは変更前



標準断面図

3・4・19号 小将町田上線



3・5・5号 小立野線

